

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1年	2単位	講義
担当教員			
藤島 法仁			

講義概要	社会福祉とは何か。社会福祉を学ぶ視点、意味・内容を学習し、社会福祉の分野（子どもと家族、障害者、高齢者、地域）について理解を深める。
授業計画	<p>1 保育と社会福祉</p> <p>学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：テキスト 「保育のたどった道すじ」を読んでおくこと。</p> <p>2 保育のたどった道すじ</p> <p>学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：社会福祉の目的について調べておくこと。</p> <p>3 社会福祉の意味</p> <p>学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：福祉六法について調べておくこと。</p> <p>4 社会福祉の範囲と法体系</p> <p>学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：社会福祉における国と地方公共団体の役割について調べておくこと。</p> <p>5 社会福祉の公的機関と民間機関</p> <p>学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：社会保険の種類について理解しておくこと。</p> <p>6 社会保険の種類と内容</p> <p>学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：生活保護制度について調べておくこと。</p> <p>7 生活保護制度の意味と内容</p> <p>学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：児童福祉施設について調べておくこと。</p> <p>8 子どもと家族のための福祉サービス</p> <p>学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：少子化に対する国の取り組みについて調べておくこと。</p> <p>9 少子化に対する国の取り組みと保育士に求められる子どもと家族への支援</p> <p>学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：テキスト 「障害のとらえ方とその定義」を読んでおくこと。</p> <p>10 障害のある人の福祉</p> <p>学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：テキスト 「高齢者の生活問題と福祉ニーズ」を読んでおくこと。</p> <p>11 高齢者の福祉</p> <p>学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：テキスト 「地域福祉の活動」を読んでおくこと。</p> <p>12 地域福祉</p> <p>学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：テキスト 「社会福祉の職種と職場」を読んでおくこと。</p> <p>13 社会福祉の専門職と倫理</p> <p>学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：ソーシャルワークについて調べておくこと。</p> <p>14 保育士とソーシャルワーク</p> <p>学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：権利擁護について調べておくこと。</p> <p>15 利用者の権利擁護</p> <p>学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。</p>
授業形態	講義を中心とするが、適宜、グループでの話し合いなどを行う。

評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<ul style="list-style-type: none"> <li>①社会福祉を学ぶ視点について理解を深める。</li> <li>②社会福祉の法体系（福祉六法）について理解を深める。</li> <li>③社会保障制度の体系（社会保険や生活保護制度など）について理解を深める。</li> <li>④社会福祉の分野について理解を深める。</li> <li>⑤子どもと家族の福祉における保育士の役割について理解を深める。</li> </ul>
教科書・参考書	教科書『保育士をめざす人の社会福祉』相澤譲治編、みらい。 参考書『保育福祉小六法』みらい。
履修条件	
履修上の注意	
オフィスアワー	月、水、木の放課後
備考・メッセージ	積極的に講義に参加してほしい。